

# 古文ドリル：「古文常識（文化・背景知識）」100問

対象：高校生・大学受験生（共通テスト～難関大） | 著作権：誰でも古典塾  
(kotennosensei.com) 無断転載禁止

## はじめに：背景を知ると古文はぐっと読める

古文の文章は、当時の暮らし・しきたりを前提に書かれています。時刻と方角・暦（月名）・官位・年中行事・通過儀礼・恋愛と結婚・信仰と俗信・住居・服装などの古文常識を、四択で総ざらいしましょう。単語や文法と合わせて、読解の土台になります。

分野	例
時刻・方角・暦	子の刻＝深夜0時、丑寅＝鬼門、睦月＝一月
官位・後宮	中宮・女御・更衣・受領・蔵人
行事・儀礼	元服・裳着・除目・端午・七夕
恋愛・信仰・住居	垣間見・後朝の文・物忌・方違へ・寝殿造

## 🎯 解き方のコツ

- 時刻・方角は十二支で。子（北・深夜0時）から時計回りに、卯（東・夜明け）・午（南・正午）・酉（西・日暮れ）。
- 成人の儀式は男＝元服、女＝裳着。
- 「奏す」は天皇へ、「啓す」は中宮・皇太子への「申し上げる」。

## 採点表

部	問題	目標
第1部	Q1～Q25	21/25
第2部	Q26～Q50	20/25
第3部	Q51～Q75	20/25
第4部	Q76～Q100	19/25

常識 Q1. 旧暦「睦月（むつき）」は何月か。

ア 一月

イ 三月

ウ 七月

エ 十月

▶ 答え：ア 睦月＝一月。

---

**常識** Q2. 旧暦「如月（きさらぎ）」は何月か。

ア 四月

イ 二月

ウ 六月

エ 八月

▶ 答え：イ 如月＝二月。

---

**常識** Q3. 旧暦「弥生（やよひ）」は何月か。

ア 一月

イ 五月

ウ 三月

エ 九月

▶ 答え：ウ 弥生＝三月。

---

**常識** Q4. 旧暦「卯月（うづき）」は何月か。

ア 二月

イ 六月

ウ 十月

エ 四月

▶ 答え：エ 卯月＝四月。

---

常識 Q5. 旧暦「皐月（さつき）」は何月か。

ア 五月

イ 三月

ウ 七月

エ 九月

▶ 答え：ア 皐月=五月。

---

常識 Q6. 旧暦「水無月（みなづき）」は何月か。

ア 四月

イ 六月

ウ 八月

エ 十二月

▶ 答え：イ 水無月=六月。

---

常識 Q7. 旧暦「文月（ふみづき）」は何月か。

ア 五月

イ 九月

ウ 七月

エ 十一月

▶ 答え：ウ 文月=七月。

---

常識 Q8. 旧暦「葉月（はづき）」は何月か。

ア 六月

イ 十月

ウ 二月

エ 八月

▶ 答え：エ 葉月=八月。

---

常識 Q9. 旧暦「長月（ながつき）」は何月か。

ア 九月

イ 七月

ウ 十一月

エ 三月

▶ 答え：ア 長月=九月。

---

常識 Q10. 旧暦「神無月（かんなづき）」は何月か。

ア 八月

イ 十月

ウ 十二月

エ 四月

▶ 答え：イ 神無月=十月。

---

常識 Q11. 旧暦「霜月（しもつき）」は何月か。

ア 九月

イ 一月

ウ 十一月

エ 五月

▶ 答え：ウ 霜月=十一月。

---

常識 Q12. 旧暦「師走（しはす）」は何月か。

ア 十月

イ 一月

ウ 八月

エ 十二月

▶ 答え：エ 師走=十二月。

---

常識 Q13. 旧暦の季節区分で「春」にあたる月はどれか。

ア 一・二・三月

イ 四・五・六月

ウ 七・八・九月

エ 十・十一・十二月

▶ 答え：ア 旧暦の春は一～三月。

常識 Q14. 旧暦で「秋」にあたる月はどれか。

ア 一・二・三月

イ 七・八・九月

ウ 四・五・六月

エ 十・十一・十二月

▶ 答え：イ 旧暦の秋は七～九月。

常識 Q15. 昔の時刻で「子（ね）の刻」はおよそ何時頃か。

ア 正午頃

イ 午前6時頃

ウ 午前0時頃（深夜）

エ 午後6時頃

▶ 答え：ウ 子の刻＝深夜0時前後。

常識 Q16. 昔の時刻で「卯（う）の刻」はおよそ何時頃か。

ア 正午頃

イ 午前0時頃

ウ 午後6時頃

エ 午前6時頃（夜明け）

▶ 答え：エ 卯の刻＝夜明け6時頃。

常識 Q17. 昔の「一刻（いっとき）」はおよそ現在の何時間か。

ア 約2時間

イ 約1時間

ウ 約30分

エ 約3時間

▶ 答え：ア 一日を十二支で12分割＝1刻約2時間。

常識 Q18. 十二支で「卯」の方角はどれか。

ア 西

イ 東

ウ 南

エ 北

▶ 答え：イ 卯＝東。

常識 Q19. 十二支で「午（うま）」の方角はどれか。

ア 北

イ 東

ウ 南

エ 西

▶ 答え：ウ 午＝南（正午＝午の刻）。

常識 Q20. 十二支で「子（ね）」の方角はどれか。

ア 南

イ 東

ウ 西

エ 北

▶ 答え：エ 子＝北。

常識 Q21. 十二支で「酉（とり）」の方角はどれか。

ア 西

イ 東

ウ 南

エ 北

▶ 答え：ア 酉=西。

常識 Q22. 「丑寅（うしとら）」の方角はどこで、忌まれて何と呼ばれたか。

ア 南東・裏鬼門

イ 北東・鬼門

ウ 北西・天門

エ 南西・人門

▶ 答え：イ 丑寅=北東=鬼門。

常識 Q23. 「あかつき」が指すのはいつ頃か。

ア 夕暮れ

イ 真夜中

ウ 夜明け前のまだ暗い頃

エ 正午

▶ 答え：ウ あかつき=夜明け前。あけぼのは空が白む頃。

常識 Q24. 「たそがれ時」が指すのはいつ頃か。

ア 明け方

イ 真夜中

ウ 正午

エ 夕暮れ

▶ 答え：エ 黄昏=夕暮れ。

常識 Q25. 「宵（よひ）」が指すのはいつ頃か。

ア 日が暮れて間もない頃

イ 真夜中

ウ 明け方

エ 昼

▶ 答え：ア 宵＝日暮れ直後。

---

常識 Q26. 天皇の後のうち、最上位の后を何と呼ぶか。

ア 更衣

イ 中宮（皇后）

ウ 女房

エ 典侍

▶ 答え：イ 中宮・皇后が最上位。

---

常識 Q27. 天皇に仕える后妃で、女御より下位の身分はどれか。

ア 女御

イ 中宮

ウ 更衣

エ 皇后

▶ 答え：ウ 女御＞更衣。

---

常識 Q28. 貴族の家に仕え、身の回りの世話や子の教育をした女性を何と呼ぶか。

ア 受領

イ 蔵人

ウ 国司

エ 女房

▶ 答え：エ 女房。紫式部・清少納言も女房。

---

常識 Q29. 地方に赴任して実務をとった国司の長官を俗に何と呼んだか。

ア 受領 (ずりやう)

イ 蔵人

ウ 大納言

エ 内大臣

▶ 答え：ア 受領。

常識 Q30. 天皇の側近として機密の文書などを扱った役職はどれか。

ア 受領

イ 蔵人 (くらうど)

ウ 検非違使

エ 国司

▶ 答え：イ 蔵人。

常識 Q31. 三位以上などの高位の貴族 (公卿) を指す語はどれか。

ア 殿上人

イ 地下

ウ 上達部 (かんだちめ)

エ 受領

▶ 答え：ウ 上達部=公卿。

常識 Q32. 清涼殿の殿上の間に昇ることを許された人を何と呼ぶか。

ア 上達部

イ 地下

ウ 女房

エ 殿上人 (てんじゃうびと)

▶ 答え：エ 殿上人。

常識 Q33. 殿上を許されない下級の者を何と呼ぶか。

ア 地下 (ぢげ)

イ 上達部

ウ 殿上人

エ 公卿

▶ 答え：ア 地下。

常識 Q34. 天皇に直接申し上げることを特に何というか。

ア 啓す

イ 奏す (そうす)

ウ 申す

エ のたまふ

▶ 答え：イ 天皇・上皇へは「奏す」。

常識 Q35. 中宮や皇太子に申し上げることを特に何というか。

ア 奏す

イ 仰す

ウ 啓す (けいす)

エ 賜ふ

▶ 答え：ウ 中宮・皇太子へは「啓す」。

常識 Q36. 宮中で、桐壺・藤壺・弘徽殿などは何を指すか。

ア 役所

イ 寺院

ウ 門の名

エ 後宮の殿舎 (妃たちの住まい)

▶ 答え：エ 後宮の殿舎名。

常識 Q37. 平安貴族の代表的な住宅様式を何というか。

ア 寝殿造

イ 書院造

ウ 数寄屋造

エ 校倉造

▶ 答え：ア 寝殿造。

常識 Q38. 部屋の仕切りや目隠しに使った、台に布を垂らした調度はどれか。

ア 御簾

イ 几帳 (きちやう)

ウ 障子

エ 屏風

▶ 答え：イ 几帳。

常識 Q39. 簾の丁寧な言い方で、貴人の部屋にかけたものを何というか。

ア 几帳

イ 蔀

ウ 御簾 (みす)

エ 妻戸

▶ 答え：ウ 御簾。

常識 Q40. 寝殿造で、建物の周囲に巡らした板敷きの細い縁を何というか。

ア 母屋

イ 廂

ウ 塗籠

エ 簀子 (すのこ)

▶ 答え：エ 簀子。

常識 Q41. 上半分をつり上げて開ける、格子状の戸を何というか。

ア 蔀 (しとみ)

イ 妻戸

ウ 遣戸

エ 障子

▶ 答え：ア 蔀。

常識 Q42. 寝殿造の中心の建物（主人の居所）を何というか。

ア 簀子

イ 母屋 (もや)

ウ 廂

エ 渡殿

▶ 答え：イ 母屋。

常識 Q43. 寝殿の角などにある両開きの戸を何というか。

ア 蔀

イ 遣戸

ウ 妻戸 (つまど)

エ 障子

▶ 答え：ウ 妻戸。

常識 Q44. 男子が成人になる儀式を何というか。

ア 裳着

イ 袴着

ウ 産養

エ 元服

▶ 答え：エ 元服。冠をつける。

常識 Q45. 女子が成人になる儀式を何というか。

ア 裳着 (もぎ)

イ 元服

ウ 袴着

エ 賀

▶ 答え：ア 裳着。裳をつける。

---

常識 Q46. 子どもが初めて袴をつける幼児の儀式を何というか。

ア 元服

イ 袴着 (はかまぎ)

ウ 裳着

エ 受戒

▶ 答え：イ 袴着。

---

常識 Q47. 元服で、男子が初めて頭につけるものは何か。

ア 裳

イ 笠

ウ 冠 (かうぶり)

エ 烏帽子のみ

▶ 答え：ウ 冠。

---

常識 Q48. 四十・五十など長寿を祝う賀の祝いを何というか。

ア 元服

イ 裳着

ウ 産養

エ 算賀 (さんが)

▶ 答え：エ 算賀 (四十の賀など)。

---

常識 Q49. 物のすき間からこっそり異性を覗き見ることを何というか。

ア 垣間見 (かいまみ)

イ 後朝

ウ 懸想

エ 物見

▶ 答え：ア 垣間見。

常識 Q50. 男女が共寝した翌朝、男から女へ送る手紙を何というか。

ア 懸想文

イ 後朝 (きぬぎぬ) の文

ウ 立文

エ 願文

▶ 答え：イ 後朝の文。

常識 Q51. 求愛のために男が女に贈る恋の手紙を何というか。

ア 後朝の文

イ 立文

ウ 懸想文 (けさうぶみ)

エ 消息

▶ 答え：ウ 懸想文。

常識 Q52. 結婚の成立を示す、三日目の夜に食べる餅を何というか。

ア 鏡餅

イ 草餅

ウ 亥の子餅

エ 三日夜 (みかよ) の餅

▶ 答え：エ 三日夜の餅。

常識 Q53. 平安貴族の一般的な結婚の形はどれか。

ア 男が女の家に通う婿取り婚（通ひ婚）

イ 女が男の家に入る嫁取り婚

ウ 集団見合い

エ 寺での挙式

▶ 答え：ア 通ひ婚・婿取り婚。

常識 Q54. 凶の日に身を慎んで家にこもることを何というか。

ア 方違へ

イ 物忌（ものいみ）

ウ 精進

エ 参籠

▶ 答え：イ 物忌。

常識 Q55. 行く方角が凶のとき、前夜別の方角に泊まって凶を避けることを何というか。

ア 物忌

イ 方塞がり

ウ 方違へ（かたたがへ）

エ 夢違へ

▶ 答え：ウ 方違へ。

常識 Q56. 人にとりついて病気などを起こすとされた死霊・生霊を何というか。

ア 鬼

イ 天狗

ウ 式神

エ 物の怪（もののけ）

▶ 答え：エ 物の怪。

常識 Q57. 病気や物の怪を、僧が祈りで退けようとすることを何というか。

ア 加持祈祷 (かぢきたう)

イ 方違へ

ウ 物忌

エ 除目

▶ 答え：ア 加持祈祷。

常識 Q58. 暦や占い・天文を担い、吉凶を判断した役人を何というか。

ア 蔵人

イ 陰陽師 (おんやうじ)

ウ 受領

エ 検非違使

▶ 答え：イ 陰陽師。

常識 Q59. 神仏に祈願するため社寺に出かけることを何というか。

ア 方違へ

イ 物忌

ウ 物詣で・参詣

エ 出家

▶ 答え：ウ 物詣で (参詣)。

常識 Q60. 俗世を捨てて仏門に入ることを何というか。

ア 元服

イ 受領

ウ 行幸

エ 出家 (しゅっけ)

▶ 答え：エ 出家。

常識 Q61. 出家するとき「髪を下ろす」とはどういう意味か。

ア 髪を切って僧・尼になる

イ 髪を伸ばす

ウ 化粧をやめる

エ 旅に出る

▶ 答え：ア 剃髪して出家。

常識 Q62. 死後、極楽浄土に生まれ変わることを何というか。

ア 元服

イ 往生（わうじゃう）

ウ 受戒

エ 参詣

▶ 答え：イ 往生。

常識 Q63. この世のすべては移り変わりはかない、という仏教的な見方を何というか。

ア 因果

イ 輪廻

ウ 無常（観）

エ 慈悲

▶ 答え：ウ 無常観。

常識 Q64. 男性貴族の正装はどれか。

ア 直衣

イ 狩衣

ウ 水干

エ 束帯

▶ 答え：エ 束帯が正装。

常識 Q65. 男性貴族のふだん着（くつろぎ着）はどれか。

ア 直衣（なほし）

イ 束帯

ウ 十二単

エ 裳

▶ 答え：ア 直衣。

常識 Q66. 男性貴族が略式の外出などに着たものはどれか。

ア 束帯

イ 狩衣（かりぎぬ）

ウ 裳

エ 桂

▶ 答え：イ 狩衣。

常識 Q67. 女房（高位の女性）の正装で、何枚も重ねて着る装束を俗に何というか。

ア 小桂

イ 狩衣

ウ 十二単（女房装束）

エ 直衣

▶ 答え：ウ 十二単。

常識 Q68. 正月などに天皇が群臣に酒食を賜る公的な宴を何というか。

ア 除目

イ 行幸

ウ 物詣で

エ 節会（せちゑ）

▶ 答え：エ 節会。

常識 Q69. 官職を任命する人事の行事を何というか。

ア 除目 (ぢもく)

イ 節会

ウ 行幸

エ 御幸

▶ 答え：ア 除目 (主に地方官の任命)。

---

常識 Q70. 三月三日、人形に穢れを移して流すなどした節句を何というか。

ア 端午

イ 上巳 (じゃうし) の節句

ウ 重陽

エ 七夕

▶ 答え：イ 上巳。

---

常識 Q71. 五月五日、菖蒲を用いる節句はどれか。

ア 上巳

イ 七夕

ウ 端午の節句

エ 重陽

▶ 答え：ウ 端午。

---

常識 Q72. 七月七日、星に技芸の上達を願う行事を何というか。

ア 重陽

イ 端午

ウ 賀茂祭

エ 七夕 (たなばた)

▶ 答え：エ 七夕。

---

常識 Q73. 九月九日、菊で長寿を祝う節句を何というか。

ア 重陽 (ちょうやう)

イ 端午

ウ 七夕

エ 上巳

▶ 答え：ア 重陽。

常識 Q74. 京都・賀茂神社の祭で、葵を飾るため「葵祭」とも呼ばれるのはどれか。

ア 祇園祭

イ 賀茂祭

ウ 石清水祭

エ 春日祭

▶ 答え：イ 賀茂祭 (葵祭)。

常識 Q75. 大晦日に行う、疫鬼を追い払う行事を何というか。

ア 七夕

イ 端午

ウ 追儺 (ついな)・鬼やらひ

エ 重陽

▶ 答え：ウ 追儺。

常識 Q76. 平安貴族が乗った、牛にひかせる乗り物を何というか。

ア 輿

イ 駕籠

ウ 馬

エ 牛車 (ぎっしゃ)

▶ 答え：エ 牛車。

常識 Q77. 天皇や貴人が乗る、人が担ぐ乗り物を何というか。

ア 輿 (こし)

イ 牛車

ウ 馬

エ 舟

▶ 答え：ア 輿。

常識 Q78. 宮中に参上することを何というか。

ア 退出

イ 参内 (さんだい)

ウ 行幸

エ 御幸

▶ 答え：イ 参内・参る。

常識 Q79. 貴人の前から退出することを表す語はどれか。

ア 参る

イ 候ふ

ウ まかづ (罷づ)

エ 奏す

▶ 答え：ウ まかづ。

常識 Q80. 手紙を意味する古語はどれか。

ア 札

イ 簡

ウ 帖

エ 文 (ふみ)・消息

▶ 答え：エ 文・消息。

常識 Q81. 作り話を中心とした散文の文学を何というか。

ア 物語

イ 日記

ウ 随筆

エ 説話

▶ 答え：ア 物語。

---

常識 Q82. 心に浮かぶことを自由に書きつづった文学を何というか。

ア 物語

イ 随筆

ウ 日記

エ 和歌

▶ 答え：イ 随筆。

---

常識 Q83. 仏教・教訓・民間の話などを集めた短い話の文学を何というか。

ア 物語

イ 日記

ウ 説話

エ 随筆

▶ 答え：ウ 説話。

---

常識 Q84. 女性がよく弾いた弦楽器の組み合わせとして適切なものはどれか。

ア 笙・箏

イ 太鼓・鼓

ウ 尺八・笛

エ 箏の琴・琵琶

▶ 答え：エ 箏の琴や琵琶。

---

常識 Q85. 貴人が顔を隠すなどに用いた道具はどれか。

ア 扇 (檜扇)

イ 笠

ウ 面

エ 帳

▶ 答え：ア 扇・檜扇。

常識 Q86. ある方角が塞がっていて行けないことを何というか。

ア 物忌

イ 方塞がり (かたふたがり)

ウ 物の怪

エ 方便

▶ 答え：イ 方塞がり。

常識 Q87. 夢を吉凶判断してもらうことを何というか。

ア 夢違へ

イ 物忌

ウ 夢解き・夢占い

エ 加持

▶ 答え：ウ 夢解き。

常識 Q88. 親が娘のもとへ通う男を婿として迎える結婚を何というか。

ア 嫁取り婚

イ 略奪婚

ウ 見合い婚

エ 婿取り婚

▶ 答え：エ 婿取り婚。

常識 Q89. 「行幸（ぎやうがう）」とは何か。

ア 天皇のお出まし

イ 上皇のお出まし

ウ 貴族の外出

エ 神の渡御

▶ 答え：ア 行幸=天皇のお出まし（上皇は御幸）。

常識 Q90. 出家して仏道に入った人を性別で呼び分けると正しいものはどれか。

ア 男女とも尼

イ 男は法師・僧、女は尼

ウ 男女とも僧

エ 男は尼、女は僧

▶ 答え：イ 男=僧・法師、女=尼。

常識 Q91. 「あけぼの」と「あかつき」の違いとして正しいものはどれか。

ア 同じ意味

イ あけぼのは夕方

ウ あかつきはまだ暗い夜明け前、あけぼのは空が白む頃

エ あかつきは正午

▶ 答え：ウ あかつき→あけぼのの順に明るくなる。

常識 Q92. 旧暦で一年を二十四に分けた季節の区切りを何というか。

ア 十二支

イ 五節句

ウ 七十二候

エ 二十四節気

▶ 答え：エ 二十四節気（立春・夏至など）。

常識 Q93. 「除目」で官職に就けず嘆く場面が物語に多い。除目とは何の人事か。

ア 主に地方官（受領）などの任命

イ 結婚の取り決め

ウ 葬儀の差配

エ 即位の儀

▶ 答え：ア 除目＝官職任命。

常識 Q94. 貴族社会で、女性が本名でなく女房名で呼ばれた例として正しいものはどれか。

ア 在原業平

イ 紫式部・清少納言

ウ 紀貫之

エ 藤原道長

▶ 答え：イ 紫式部・清少納言は女房名。

常識 Q95. 月の第一日を表す語はどれか。

ア 晦日（みそか）

イ 望（もち）

ウ 朔日（ついたち）

エ 弦（げん）

▶ 答え：ウ 朔日＝月の初め。

常識 Q96. 月の最終日（月末）を表す語はどれか。

ア 朔日（ついたち）

イ 望（もち）

ウ 節（せち）

エ 晦日（みそか）

▶ 答え：エ 晦日＝月末。年末は大晦日。

常識 Q97. 満月（十五夜）の月を表す語はどれか。

ア 望（もち）の月

イ 朔（さく）の月

ウ 三日月

エ 夕月

▶ 答え：ア 望＝満月。

常識 Q98. 夜が明けてもなお空に残っている月を何というか。

ア 望月

イ 有明の月

ウ 夕月

エ 朝月夜

▶ 答え：イ 有明の月＝明け方の月。

常識 Q99. 「源氏物語」の作者は誰か。

ア 清少納言

イ 和泉式部

ウ 紫式部

エ 紀貫之

▶ 答え：ウ 紫式部。

常識 Q100. 「枕草子」の作者は誰か。

ア 紫式部

イ 兼好法師

ウ 鴨長明

エ 清少納言

▶ 答え：エ 清少納言。

